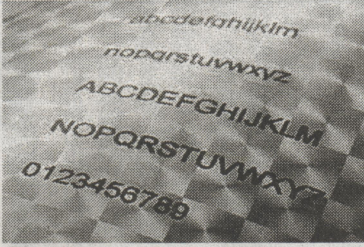


凸版印刷

# 光沢紙で商品券

## インク改良 高級感あるデザインに

凸版印刷は、インクの改良などで、これまで難しかった光沢感のある上質紙への商品券などの印刷を可能にした。商品券



光沢がある紙に印刷して文字はこすれにくい

を発行する百貨店などに

とってはデザイン性の高い用紙を使えるようになり、他社と差別化できるという。有価証券や他の金券類でも利用可能で、

同社ではこの印刷サービスを二〇一〇年度までに十五社に採用し、十億円の売り上げを目指す。

新たに導入したのは紫外線(UV)対応インク。通し番号などの文字や番号がこすれても消えず、

改変も難しい。表面に塗料を塗り質感を高めた塗工用紙でも、紫外線照射

のある金券などを発行できるとなる。

凸版は、朝霞証券工場(埼玉県新座市)に特殊

### 有害サイト一律閲覧制限

### 来年から個別対応

NTTドコモなど携帯電話事業者各社は来年一月から、有害サイトの閲覧制限サービスで個別対応を始める。現在、「掲示板」な

印刷に対応したプリンターを設置。需要に応じる。商品券以外にも、スポーツ選手やゲームのシリア

ルナンバー入りトレーディングカード向けなど数字印刷が必要な分野に売り込む考えだ。

どカテゴリーごとに一律制限しているが、第三者機関の健全サイト認定が始まったことを受け、きめ細かく対応する。ドコモが一月九日、KDDIが二月、ソフトバンクモ

バイルが一月末から対応を始める予定だ。携帯各社は有害サイトの閲覧制限サービスを実施しているが、個別サイトが見たい場合は設定をすべて外さなければなら

年一月以降は健全だと認定を受けたサイトについては随時、リストから外す。各社はまた、来年三月末までに原則として十八歳未満の全契約者に閲覧制限サービスを適用する。十月からサービス未加入者に意思確認をし、親権者が拒否しなければサービスに加入してもら

### カラーコード

## 既存機でも読み取り

### マイレックス インテレックス 小売店の導入容易に

【徳島】カラーバーコードの開発を手掛けるマイレックス(徳島県小松島市、斉藤孝弘代表)は、既存の読み取り機でも読み取れるカラーコードを開発した。モノクロバーコードと互換性を持たせることで、企業がカラーコードを導入しやすくする。POS(販

新しいカラーコードはモノクロバーコードの黒色部分に複数の色を付ける。既存の読み取り機を使うと色を付けた部分を黒、それ以外を白と読み取るようなソフトを開発しており、これまでのバーコードと同じ情報を読み取れる。カラーコード

用の読み取り機を使えば色の違いも読み取れるため、より多くの情報をコードに盛り込める。カラーコードに盛り込める。カラーコードであれば引き合いが多いとみて、開発に取り組んだ。

徳島県が関連産業の集積を目指し取り組む「LEDバレイ構想」との連携も検討している。